

貯 法：室温保存
有効期間：3年

	20mL	100mL (スタンダブル)	100mL (開栓用ダブル)	500mL (開栓用ダブル)	1,000mL (開栓用ダブル)
許可番号	27A1X00039				
販売開始	1994年7月	1987年10月	1994年4月	1994年1月	1994年4月

溶解希釈剤
日本薬局方
注射用水（注射用蒸留水）

注射用水PL「フソー」

処方箋医薬品^{注)}

注) 注意—医師等の処方箋
により使用すること

Water for Injection PL "FUSO"

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	注射用水PL「フソー」			
容量	20mL	100mL	500mL	1,000mL
有効成分	1管中 日局注射用水 (注射用蒸留 水) 20mL	1本中 日局注射用水 (注射用蒸留 水) 100mL	1本中 日局注射用水 (注射用蒸留 水) 500mL	1本中 日局注射用水 (注射用蒸留 水) 1,000mL

3.2 製剤の性状

販売名	注射用水PL「フソー」
剤形	水性注射剤
性状	無色澄明の液で、においはない。

4. 効能・効果

注射用医薬品の溶解・希釈剤

6. 用法・用量

注射用医薬品の溶解・希釈に適量を用いる。

14. 適用上の注意

14.1 一般的な注意

14.1.1 使用時には、感染に対する配慮をすること。

14.1.2 注射針や輸液セットのびん針は、ゴム栓の刻印部（凹部）に垂直にゆっくりと刺すこと。斜めに刺した場合、削り片の混入及び液漏れの原因となるおそれがある。また、針は同一箇所を繰り返し刺さないこと。

14.2 薬剤調製時の注意

注射剤の溶解希釈剤として使用する場合は、注射用水が適切であることを確認すること。

14.3 薬剤投与時の注意

〈製剤共通〉

14.3.1 残液は使用しないこと。

〈100mLスタンダブル製剤〉

14.3.2 原則として、連結管を用いたタンデム方式による投与は行わないこと。輸液セット内に空気が流入するおそれがある。

14.3.3 容器の目盛りは目安として使用すること。

14.3.4 通気針は不要であるが、薬液量が少なくなると排出速度が低下してくるので、滴下速度に十分注意すること。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

本剤は注射剤の溶解希釈剤として用いる。

20. 取扱い上の注意

20.1 液漏れの原因となるので、強い衝撃や鋭利なものとの接触等を避けること。

20.2 以下の場合には使用しないこと。

- ・外袋内や容器表面に水滴や結晶が認められる場合
- ・容器から薬液が漏れている場合
- ・性状その他薬液に異状が認められる場合
- ・ゴム栓部のシールがはがれている場合

22. 包装

20mL 10管 プラスチックアンプル
20mL 50管 プラスチックアンプル
100mL 10本 プラスチックボトル スタンダブル
100mL 20本 プラスチックボトル 開栓用ダブル
500mL 20本 プラスチックボトル 開栓用ダブル
1,000mL 10本 プラスチックボトル 開栓用ダブル

24. 文献請求先及び問い合わせ先

扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 学術室
〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目3番30号
TEL 06-6964-2763 FAX 06-6964-2706
(9:00~17:30/土日祝日を除く)

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元



扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号